

東庄  
散歩

ぶらり歴史めぐり

「さあ、出発！」



vol. 3

諏訪大神

笹川い580



東庄町観光ガイドの会  
海上 義治さん

ココが見どころ!

県下でも有数な  
境内にある土俵



坂上田村麻呂が武運長久を祈願した神社

諏訪大神は、1,200年以上前の武人である坂上田村麻呂が蝦夷征討のときに武運長久を祈って建てたのがはじまりとされ、建御名方命、事代主命、大国主命の三神が祀られています。家内安全、交通安全、産業の振興などの神社として、信仰の厚い氏子からは「すわさま」と親しまれています。

諏訪大神のお祭り

4月の第1土曜日に開催される春季大祭では、十六面からなる神楽が奉納されます。鎌倉時代初頭から続く伝統の祭事で、お能と称する謡が地方独特のものと評価されて千葉県は無形民俗文化財に指定されています。

7月の最終土曜日に開催される秋季大祭では、奉納相撲と山車の引き廻しが行われます。境内にある土俵で行われる相撲は、江戸時代に

はすでに盛んで、天保水滸伝で知られる笹川繁蔵は、相撲の神様として知られる野見宿禰命の碑を建立しています。

土俵と3つの石碑

境内の見どころは、大相撲力士が相撲をとっても十分と評価される土俵です。この土俵は、出羽海部屋の夏合宿で使われています。また、土俵の南側には野見宿禰命の碑、歌手・三波春夫さんの詩文と天保水滸伝130周年の碑、出羽海部屋笹川夏合宿10周年記念碑も建てられています。



境内の土俵  
(奉納相撲の際に撮影したもの)

東庄町観光ガイドの会 ☎080-8757-4750

旬の風

皆さんは子どもものころに好きだった物語を覚えていますか？私の妻は、料理をテーマとした「こまつたさんシリーズ」を愛読していたそうです。子どもが生まれてから、またその本を読み返すようになり、先日そのお話に出てくる麻婆豆腐を、本を読みながら作ってくれました。子どももの思の出を一緒に味わっているようで幸せな気持ちになりました。

(M)



麻婆豆腐が  
出ているお話の本



# 広報東庄

人が輝き地域が光るまち・とうのしょう

Tonosho Town Public Relations



2021 3

No.659



いつもありがとうございます、いただきます

## 主な内容

- マイナンバーカード ②
- 地域で生まれた逸品
- ×ふるさと納税 ⑥
- くらしのカレンダー ⑫

## PHOTO/食に感謝

「いつもおいしく作ってくれてありがとう」。給食を食べた子どもたちから、自然にでた言葉です。